

学 科		受 験 番 号		氏 名	
--------	--	------------------	--	--------	--

令和5年度埼玉医科大学保健医療学部一般選抜試験（前期）看護学科

小 論 文

注意事項

1. 試験時間は60分。
2. 問題は指示があるまで開かないこと。
3. 解答を書く前に、解答用紙にあるすべての受験番号・氏名の欄に記入すること。
4. 解答は解答用紙に書くこと。
5. 解答はすべて横書きで書くこと。
6. 下書きには問題用紙の余白を利用すること。
7. すべての配布物は終了時に回収する。
8. 質問がある場合は手を挙げて監督者に知らせること。

問1 次の文を読んで、本文を要約したうえで、自分の考えを述べなさい。(250字以内)

「メタバース」と呼ばれる仮想空間が注目されている。新たな経済圏となる可能性を秘めているためだ。利用者保護などのルール整備を官民で急ぐ必要がある。

インターネット上に三次元の街やオフィスが設定され、利用者は専用のゴーグルなどを着用して分身の「アバター」を操作する。空間内を自由に移動し、利用者同士で交流することができる。

既にゲームなどの分野で商用化され、仮想空間の「土地」やデジタルアートが取引されている。買い物やコンサート、教育といった多彩なサービスも想定される。

ただ、普及に向けた課題は山積している。

現行の法律は仮想空間を想定していない。所有権や知的財産権、肖像権を保護する法的な枠組みが定まっていないため、美術作品が無断でコピーされたり、著名人の写真がアバターに流用されたりするリスクがある。

どこからでも参加できるが、トラブルが起きた時にどの国の法律を適用するか、明確なルールはない。政府による課税や金融取引の規制が及ばず、マネーロンダリングに悪用される懸念もある。事業者が定めた規約だけでは十分とはいえない。

利用者がのめり込む傾向が強いため、依存を防ぐ対策も欠かせない。ネット交流サービス（SNS）大手のA社は、インスタグラムが若者のメンタルヘルスに悪影響を及ぼしかねないと知りながら対策を怠ったと批判された。

SNSでは偽情報や中傷があふれたにもかかわらず、対策が後手に回った。そうした反省を生かすべきだ。

主要国のIT企業などはルール形成の議論に着手した。日本企業も自主的な運用指針の策定に向けて業界団体を発足させた。経済産業省や総務省は既存の法律の適用など課題の整理を進めている。技術の標準化などに向けた国際協調で存在感を発揮したい。

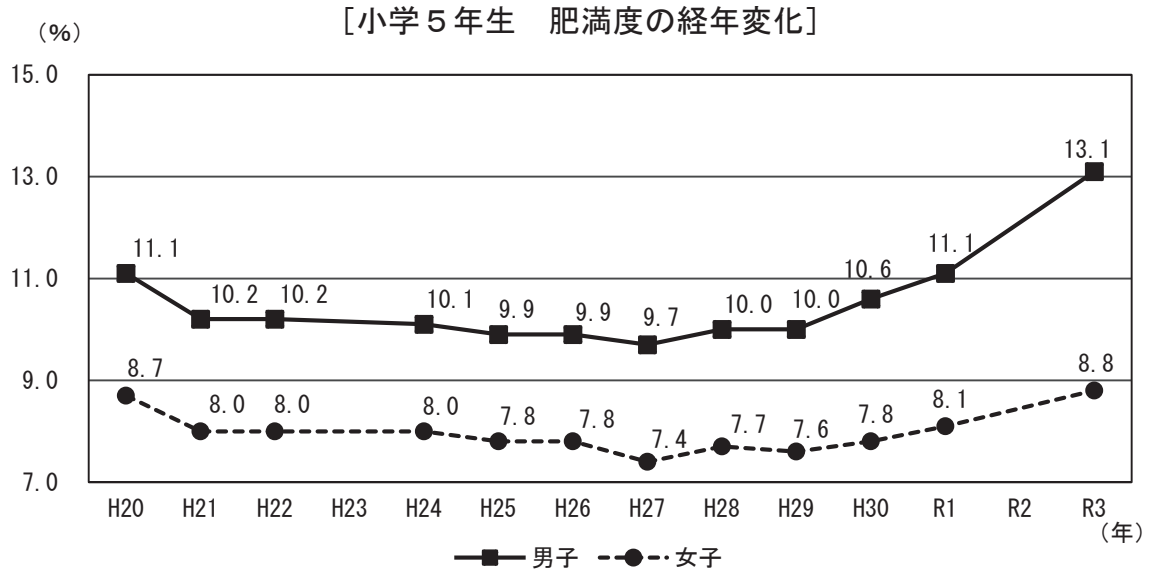
日本のアニメやゲームは、仮想空間でも集客力を期待できる。こうした強みを生かせば収益力を高められる。

利便性が高く、安全な仮想空間を創る。そのためには、未来の可能性とリスクを的確に見据えた取り組みが求められる。

(毎日新聞「社説」2022年9月6日付朝刊、総合5(13版)、一部改変)

注：マネーロンダリング：資金洗浄。犯罪によって得た収益を、出所や真の所有者が分からないようにする行為。

問2 図1は、小学5年生の肥満度の経年変化を示しています。図から読み取ったことを述べたうえで、自分の考えを述べなさい。数字を使う場合は桁数や小数点に関わらず、ひとまとまりの数字は1マスに記入してください。(200字以内)



(スポーツ庁「令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」報告書 p8 一部改変)